

当地区は笠間市の最東南部に位置し、涸沼川流域沿いに肥沃な耕地が広がる水田地帯です。また、高速道路も常磐自動車道、北関東自動車道が交差しており、交通の便にも恵まれ、生産物の輸送にも適しています。

「仁古田ひまわりの会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「農地・水保全管理支払交付金制度」(現在は多面的機能支払交付金制度)に平成19年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積: ・田 29 ha、 ・畑 0 ha

施設:

・開水路 8.4 km ・パイプライン 2.3 km ・農道 3.1 km ・ため池 0 箇所

◆上半期の活動報告◆

農業者による施設の適切な維持管理と景観形成



いつ:4月5日

用水機場の整備、給水槽の泥上げ等。

いつ:4月19日

用水路清掃(泥上げによる機能回復)。



いつ:8月

農地への景観作物の作付け。
ひまわりの開花状況



いつ:8月30日

大排水路の泥上げ



◆今年から新しく取り組んだこと◆

新設施設の管理



霞ヶ浦用水が仁古田第1用水機場へ通水しました。それに伴い、共同利用する他の地区と共に管理を始めました。

◆今後の展望◆

今年は、第1機場に防草シートの布設を予定しています。来年度には第2機場が完成する予定ですが、受益者が仁古田地区に多く、当事業を活用し効率的に管理をしていきたい。

◆平成27年度下半期のスケジュール◆

11月8日	堤防砕石敷き均し
11月15日	第1機場へ防草シート布設
11月25日	岩崎江堰土地改良区視察来訪
12月	凍結防止バルブ外し
1月	芝焼き
3月	総会